



このたび白河市の小峰城歴史館にて特別企画展「福島県立美術館の名画たち―関根正二と洋画・日本画の名品―」を開催いたします。

昭和59年、福島市に開館した福島県立美術館は、県出身・ゆかりの日本近現代美術を中心に、これまで3800点以上の作品を収蔵してきました。本展はこれらの収蔵作品を広く県内でご紹介することを目的とするものです。

豊かな歴史と文化が息づく白河は、大正期を代表する天折の洋画家・関根正二を生んだ土地でもあります。この展覧会では、関根の作品を中心に、彼と同時代を生きた画家たちによる洋画のほか、近世から近代にかけての日本画もあわせて展示いたします。

なお展覧会では、令和元年度に白河市指定重要文化財となった関根の《老夫妻像》（白河市歴史民俗資料館蔵）が、指定後としては初めて公開されます。

芸術の秋、県立美術館の誇る名画の数々をぜひご堪能ください。



小峰城歴史館

#### 【交通アクセス】

J R東北本線白河駅下車、徒歩5分（城山公園内）  
駐車場：城山公園駐車場兼用

|   |   |   |
|---|---|---|
| ④ | ② | ① |
| ⑤ | ③ |   |
| ⑥ |   |   |
| ⑦ |   |   |

【図版】①熊坂通山《百花の図》1854(嘉永7/安政元年)／②高久隆古《山部馬市図》1848(弘化5/嘉永元年)／③荻生天泉《花卉虫鳥類写生図巻》(部分)1921(大正10)年／④高橋由一《栗山昔時景》1881(明治14)年頃／⑤長谷部英一《二人の少女》制作年不詳／⑥関根正二《死を思う日》1915(大正4)年※寄託作品／⑦関根正二《神の祈り》1918(大正7)年頃